

## 学びのアルバム NO.3

子どもたちの大好きな砂遊び！

砂場は、子どもたちにとってとても魅力的な教材です。

スコップを使って、大きな山を作り、崩れないようにしっかりと手で固める。そして、穴を掘り、トンネル開通。樋を重ねると、うまく水が流れるはずなのに…。

あれっ？横から脱線してしまうのは、なぜ？

子どもたちは、全身にアンテナを張り巡らせ、開放感や爽快感を味わいながら、思考力を働かせ、ダイナミックな遊びを展開しています。



砂って重たいね。

スコップはこうやって  
使うんだよ。

優しい年長さんの姿を見ながら、道具の使い方や  
砂の特性など、たくさん覚えています。





うわあー、  
きもちいいーい！





足元に気を付けてね。





## 砂遊びって楽しいね！

年長さんと一緒に遊んだ砂遊び。  
裸足の感触も存分に味わいました。  
そして、「今度は、さくら組だけで作ろう！」と、年長さんと  
遊んだ経験を思い出しながら、プール作りに挑戦しました。







まずは、大きな山づくり





樋をつなげて...





う～ん、いい感じ。





こんなに深く  
掘れたよ！





手を使って  
固めよう！





よ〜し、いっぞ！  
放水だ。





ところが、いくら水を入れても水がたまりません。  
どうして???





そうだ、シートを使おう。

年長組がやっていたことを、ちゃんと覚えていて、  
同じようにやってみようがんばっていましたね。





ここから  
水が出てきちゃうよ。



年長さん、  
砂を乗せてたよ。





水が汚いよ。







みんなで入るには狭いからと、  
道をつなげて大きなプールを作ることになりました。





そっちがわ、  
持ってよ!

さて、上手につながるかな?



わあー、虹が見える！





あれ？どうして？  
水がなくなっちゃうよ！







手も、足も、服も、どろどろ。でも楽しそう！









段差を付けて『滝』の出来上がり！  
よくがんばったね。



この時期ならではの砂遊び。

全身泥んこになって、砂や水の感触を十分に楽しみながら、イメージしたものを実現しようとはりきっています。

そんな遊びの中で、「どうしてだろう?」「ふしぎだな?」と、みんなで意見をぶつけ合いながら力を蓄えている子どもたちの目は、いつもキラキラと輝いています。

自分の体で覚えたことは大きな力となり友達と力を合わせた経験は、子どもたちの大きな心の成長に繋がっています。

